

講義名称	日商簿記試験対策Ⅱ	担当教員名	掛川 康晴
科目群	資格 (QUL)		
科目区分等	商業	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	QUL132

授業のキーワード	日商簿記試験対策、工業簿記、原価計算
授業の概要	日商簿記検定2級は大きな改定が行われ、今後更にニーズの高い資格になると考えられます。ビジネス全般にニーズのある2級の合格を目標に、工業簿記・原価計算の主要論点を中心に講義と演習を通して学んでいきます。
期待される学習成果 (目標)	1. 日商簿記2級工業簿記の主要論点について学べます。 2. 簿記と共に、企業で発生する取引についての知識も身に付きます。 3. 日商簿記3級合格者又はそれと同等以上の実力のあることが望ましい。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	工業簿記の基礎	工工業簿記と原価計算、製造原価の分類について学びます。
2	材料費 1	材料費の分類、計算、処理について学びます。
3	材料費 2	棚卸減耗・予定価格方について学びます。
4	労務費 1	労務費の分類、計算、処理について学びます。
5	労務費 2	予定賃率を用いた場合の処理について学びます。
6	経費	経費の分類、計算、処理について学びます。
7	費目別計算演習	過去問題を中心に費目別原価計算の解き方を演習します。
8	個別原価計算 1	個別原価計算の基礎と流れについて学びます。
9	個別原価計算2	製造間接費の配賦や予定配賦について学びます。
10	個別原価計算演習	過去問題を中心に個別原価計算の解き方を演習します。
11	部門別原価計算1	部門別原価計算の基礎、部門について学びます。
12	部門別原価計算2	製造部門費の予定配賦について学びます。
13	総合原価計算 1	総合原価計算の基礎を学びます。
14	総合原価計算 2	総合原価計算の計算方法をワークシートで学びます。
15	総合原価計算 3	仕損・減損の処理を学びます。

定期試験	授業の中で解いた問題や指定した問題を中心に出題します。
授業時間外学習	授業を行った範囲の問題を次の時間までに演習し、分からない点などを確認する。 また、検定試験前には、試験対策として模擬問題などを使い演習する。
評価方法	授業貢献度 50% 定期試験 50%
使用する教科書 (必ず購入してください)	みんなが欲しかった簿記の教科書日商2級工業簿記 (TAC出版) 1,400円+税 必要に応じて問題も授業の中で配布します。
参考文献	なし